

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

救急期

(早急に取り組む
必要があるもの)

リハビリ期

復活期

第1弾 2 3 4 5 第6弾

市独自に実施 するもの
国の補正予算 に対応するもの

- ・事業持続化支援金
- ・公共交通緊急支援費
- ・プレミアム商品券発行事業費
- ・お得に泊まって
長崎市応援キャンペーン事業費
- ・特別定額給付金
- ・子育て世帯への臨時特別給付金
- ・GIGA スクール構想の加速
(学習者用コンピューターの一人一台整備)



赤字は市の単独事業 / 青字は国の補正予算を活用するもの

第7弾《今回》

現状

- ・ 県域を越えた移動制限は解除されたが、依然として地域経済は冷え込んでいる。
- ・ 感染症拡大の大きな波が再び全国的に押し寄せてきている。

「3つの方針」

に基づいた取り組みを行う。

予備費対応
《感染拡大防止策等》

- ・ PCR 検査専門外来の設置
- ・ PCR 検査体制の強化 (かかりつけ医による PCR 検査の実施)

そのほか、緊急を要する感染拡大防止策などを実施

3つの方針

1 感染拡大防止効果の最大化

新しい生活様式の定着、感染拡大防止と医療提供体制の強化

2 社会経済への影響の最小化

地域経済の活性化、社会活動や市民生活の回復

3 ポストコロナ社会に対応した 都市へのレベルアップ

将来を見据えた社会基盤・経済基盤への投資

ながさき住みよ家リフォーム補助金

2,129万8千円

- 「新しい生活様式に対応した住宅リフォーム」を推進
- 建設業界における事業者支援の一環として、工事受注機会を創出

新しい生活様式に対応した住宅リフォームの推進


- ・通気性がある玄関ドアへの改修
- ・在宅勤務のためのワークスペース確保や防音改修
- ・非接触型水栓機器への改修など



建設業界における事業者支援

- ・市内の若手技能者の育成と技術の継承
- ・工事受注機会を創出し、市内経済回復の一端を担う



 **ながさき住みよ家リフォーム補助金予算増額**

地方独立行政法人長崎市立病院機構費 運営資金貸付金

10億円

長崎みなとメディカルセンターに対して

患者の受入制限など
による収入の減少…

資金繰りを円滑にするため
運営資金を貸し付け

新型コロナウイルス感染症患者の受入体制継続

これにより、
市民生活に不可欠な
医療提供体制を維持します



「新しい生活様式」対応型イベント開催費補助金

2,000万円

「新しい生活様式」に則したイベントの開催に要する費用の一部を支援し、安全・安心な開催を促すとともに、イベント企画の創出を図ります。

事業内容

- ・ 補助対象者 : イベントを主催する市内事業者
- ・ 補助対象経費 : 「新しい生活様式」の実践に要する経費
 - ・ 消毒液等の購入経費
 - ・ 検温・監視等に係る人員の増加経費
 - ・ オンラインとの併催に伴い要する経費など
- ・ 補助率 : 補助対象経費の3/4以内
- ・ 補助限度額 : 500万円



お得に泊まって長崎市応援キャンペーン事業費 2億3,357万6千円

県民対象に、市内宿泊施設等で使用できるプレミアム付き
クーポン券を販売します。

- ①第1弾の追加販売（30,000枚追加）8,353万2千円 ※当初20,000枚販売
- ②第2弾の実施（60,000枚販売）1億5,004万4千円 計2億3,357万6千円

★第2弾のポイント

お一人様一泊あたり
最大2枚まで使用OK

3,500円分のクーポン券を
1,500円で販売

GoToトラベルキャン
ペーンと併用可能

| | | |
|----------|---|--|
| 概 | 要 | : 3,000円分の宿泊クーポンと500円の土産・体験クーポンを 1,500円で販売（1枚あたり2,000円お得） |
| 販売・利用開始日 | | : 令和2年10月1日（木）～令和3年1月31日（日） |
| 販売枚数 | | : 60,000枚 |
| 対象施設 | | : 第1弾参加事業者を中心に再度募集（新規の参加もOK） |



長崎ブリックホール運営費 【単独】文化施設整備事業費

408万6千円

長崎ブリックホール

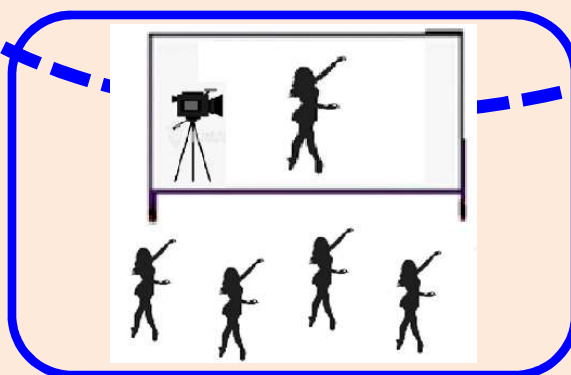
810万円

オンラインを活用した新しい生活様式での芸術文化活動ができるよう、貸出用機器や無線LAN（Wi-Fi）を整備します。

- ◆カメラ、大型ディスプレイ、パソコンなど貸出用の機器を整備します。
- ◆長崎ブリックホール全館に無線LAN（Wi-Fi）を整備します。

〔オンラインを活用した 芸術文化活動の例〕

- ・コンサートなどの動画の撮影や配信
- ・ダンスのリモートレッスン
- ・テレビ会議 など



工賃等補償支援金

690万円

就労継続支援事業所において、新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少し、利用者へ支払う工賃の維持が困難となっているため、事業者に対し支援金を交付する。

対象施設

就労継続支援A型・B型事業所のうち、生産活動収入が減少し、令和2年1月以降、連続する3ヶ月の工賃が、前年同期比で10%以上減少した期間がある事業所

対象経費

事業者が支払う利用者への工賃補填



若年者雇用促進費

700万円

採用活動のオンライン化を実施・検討する地元企業に専門家を派遣し、採用活動のオンライン化の促進・定着を図るとともに、企業紹介書籍を電子化し、広く周知することにより、オンラインでの企業情報の発信を強化する。



①オンライン化アドバイザー派遣

概要: 採用オンライン化の導入・運用に向けた相談や各企業の実態に応じた個別のアドバイスを行う。
想定企業数: 30社(3回/社を上限)
予算額: 500万円

②企業紹介書籍の電子化

概要: H30年度から発行している企業紹介書籍(NAGASAKI WORK STYLE)を電子書籍化し、各種広報媒体を通じて市内外の学生や保護者に地元企業情報を発信する。
予算額: 200万円

【補助】高度無線環境整備推進事業費補助金 超高速インターネット環境整備 16億310万6千円

電気通信事業者による整備を財政支援することにより、市内全域で光回線による超高速インターネットを利用できるようにするもの。（～令和3年度）

現状

未整備地区
9地区



事業実施後

未整備地区
0地区

超高速インターネットサービスの未提供地区を解消



ウィズコロナの社会基盤(高度無線環境)

①在宅学習



②リモートワーク



③移住促進



GIGAスクール 学習者用コンピュータ整備費

市立小・中学校 4億1,523万1千円

小1～小3までの学習者用コンピュータを
1人1台整備します。

6月補正で、小4～中3までの学習者用コンピュータを整備



全ての市立小・中学生に1人1台整備

- ・ICTによる個別最適化された学びの充実
- ・コロナ禍における学びの保障



家庭学習用通信機器整備費

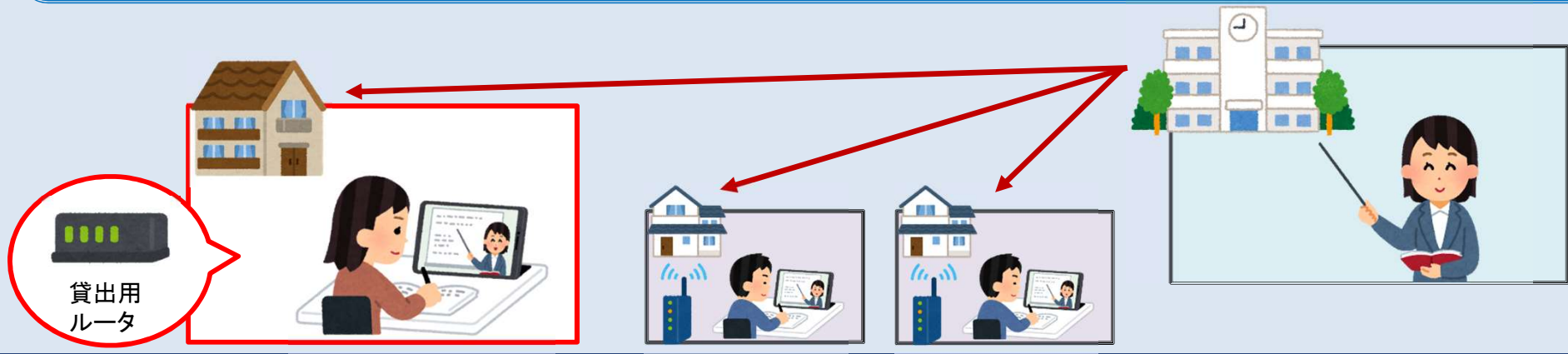
市立小・中・高等学校

2,883万1千円

Wi-Fi環境のない家庭への貸出用モバイルルータを整備します。

新型コロナウイルス感染拡大

臨時休業時のオンラインによる学びの保障



長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金 6,034万4千円

長崎ランタンフェスティバルを安全安心に開催するため、
新しい生活様式に対応した受入体制等の準備を行うための経費。

※開催の可否については、政府が示す「イベント開催制限の段階的緩和の目安」や、
新型コロナウイルス感染症の拡大状況などを基に、令和2年10月末に判断する。

①三密の回避と会場管理等による感染拡大の防止

検温ゲートの設置



デジタルサイネージ等による
会場混雑状況の表示



②衛生対策

隔離テント



緊急対応のための看護師待機



③新たな楽しみ方の創出

非接触型スタンプラリー



AR演出



④会場装飾の魅力向上

新たなランタン装飾の魅せ方



【単独】農業振興施設整備事業費補助金 地域特産農産物生産高度化支援施設

2,500万円

「長崎びわ」の生産の効率化や「長崎いちご」の施設栽培のスマート化など、生産力の向上と高度化の取組みを推進します。

【背景】

- 生産出荷作業の集中
- 労働力不足



【必要となる取組み】

- 出荷検査設備の改善
- 作業の自動化・省力化



【目的】

- 出荷体制の強化
- 高品質化・多収化

長崎びわ出荷体制強化事業

対象事業：選果場の検査ローラー台導入

補助率：3分の2

補助金額：1,100万円



長崎いちご自動環境制御設備導入事業

対象事業：環境測定装置・自動換気装置 等

補助率：3分の2

補助金額：1,400万円



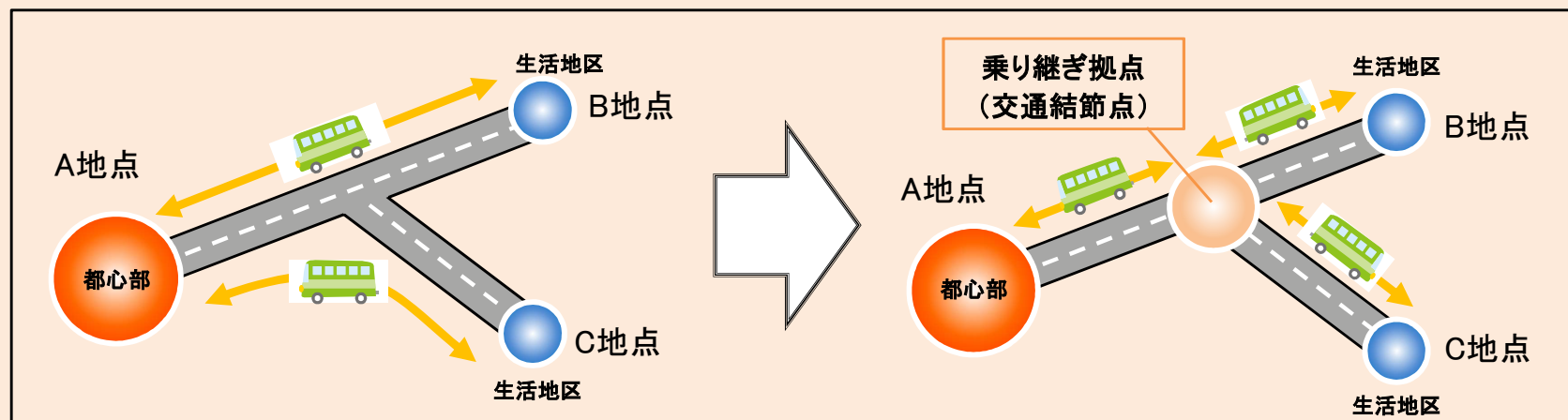
乗継割引システム導入事業費補助金

2,139万5千円

人口減少に加え新型コロナウイルスの影響で利用者が急減しているなか、ポストコロナ社会で路線バスの維持存続を図るために、乗継ぎを伴うバス路線再編(ハブ&スポーク型運行※)を展開する場合の利用者の負担を軽減するため、乗り継ぐ際に一定額を割引くシステム導入に対して補助を行うもの。**対象事業者:長崎自動車(株)**

ハブ&スポーク型運行※における運賃割引イメージ図

※ハブ&スポーク型運行とは、系統分岐点付近に乗継ぎ拠点(ハブ)を整備し、乗継ぎ拠点から行き先ごとに路線を分けて運行する運行形態



A~B(C)区間では、直通運賃<乗継運賃 となるため、

乗継いでも直通運賃並みとなるよう割引システムを導入

事業の見直しによる減額

▲2億9,473万5千円

新型コロナウイルス感染症拡大に対応する財源の捻出のため、感染症拡大の影響により中止または翌年度以降への延期などを行った事業について減額するもの。

見直しを行った事業: 14事業

- ・東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致推進費
- ・東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー等実施費
- ・長崎くんち踊り会場運営費
- ・平和マラソン実行委員会負担金
- ・長崎帆船まつり事業共催費負担金 など



令和2年7月豪雨に伴う宅地等の災害復旧

- 宅地のがけ災害対策費補助金 4,000万円
- 農業用施設災害復旧費ほか 8億5,048万円

8億9,048万円

- ・個人が所有する宅地等のがけが崩壊していることから、崩壊したがけの早期復旧を促し、市民の安全・安心な生活環境を確保するため、その対策工事に要する費用の一部を助成。（対象件数：40件程度）
- ・被災した農業用施設、林業施設、道路、河川、公園、漁港等の災害復旧工事を実施。

宅地のがけ災害対策費補助金

助成額：工事費用の **1/3**
かつ**上限200万円**

対象となるがけ：

- ・崩れたがけ又は崩れるおそれがあるがけ（高さ2m超えるもの）
- ・第三者に被害が及んでいる又は被害が及ぶおそれがあるもの。



「長崎クスノキプロジェクト」推進費

1,258万 4千円

被爆75周年の今年、「平和への願い、生命の逞しさ」の象徴である「被爆クスノキ」をはじめ、長崎市にある「被爆樹木」を世界平和のために活用する「長崎クスノキプロジェクト」を立ち上げ、被爆樹木に関するストーリーをいろいろな手法で紹介し、被爆の実相の継承及び平和の発信に取り組みます。

総合プロデューサー 福山雅治さん

【令和2年度事業内容】

- 長崎クスノキプロジェクトWEBサイトの構築
- 被爆樹木を紹介する動画の制作
- 被爆樹木関連マップの制作
- ラジオ、SNS等を通し、福山雅治さんによる情報発信



被爆樹木 山王神社大クス